

施策調査専門委員会の検討状況について

【 第61回施策調査専門委員会（R4.12.19） 】

- ＜報告＞ 1 第48回県民フォーラムの開催状況について
2 経済評価の状況について
- ＜議題＞ 1 令和3年度点検結果報告書について
2 令和3年度森林環境譲与税の使途について
3 勉強会の議題について

＜主な意見等（要旨）＞

【 報告 1 】 第48回県民フォーラムの開催状況について

- フォーラムの開催結果の速報を報告した。

【 報告 2 】 経済評価の状況について

- CVMの予備調査の結果を報告し、本調査の実施方法について説明を行った。平成26年度との比較を念頭に最終評価への活用について検討していくこととした。

【 議題 1 】 令和3年度点検結果報告書について

- 水源林の今後の返還状況については、追加資料として掲載を行う。
- 森林塾修了者の林業関連就職者の定着率については、具体のデータを示していく。
- 間伐材の搬出促進について、労働生産性について具体のデータを示していく。
- ナラ枯れについては、水源林の課題ではないが、県民が注目している事象であるため、何らかの記載をしていく。

【 議題 2 】 令和3年度森林環境譲与税の使途について

- 森林環境譲与税と水源環境保全税のすみ分けについては、引き続き確認していく。
- 譲与税の使途について、基金への積み立てが多いとの新聞報道があった。基金化の状況についても確認していきたい。

【 議題 3 】 勉強会の議題について

- 日程については1月27日午前中と決まった。議題については、各委員から提案を頂き、事務局と委員長により調整をしていくこととした。
- 勉強会の方法として、①県のモニタリング結果等を聞き議論する、②外部講師の説明を受け議論する、③施策調査専門委員が説明し議論する、といった方法が考えられるが、勉強会については、予算をかけずに行っているため、①及び③に方法で行っていくこととした。

【 第62回施策調査専門委員会（R5. 2. 7）】

＜報告＞ 1 経済評価について

＜議題＞ 1 令和3年度点検結果報告書について

2 最終評価報告書暫定とりまとめについて

3 令和5年度施策調査専門委員会スケジュールについて

＜主な意見等（要旨）＞

【 報告1 】 経済評価について

- CVMの本調査の結果を報告した。一部の要因分析について、モデル構築が出来なかったため、その取扱いについて精査していくこととした。
- その他の評価については、有識者検討委員会の指摘を受けて精査しているところである。結果については、次回の施策調査専門委員会で報告する。

【 議題1 】 令和3年度点検結果報告書について

- 県民会議委員への照会の結果、必要な箇所について修正を行った。その他、施策調査専門委員からの指摘について、改めて修正のうえ、再度、県民会議委員へ照会を行い、報告書を完成させていくこととした。

【 議題2 】 最終評価報告書暫定とりまとめについて

- 全体を4部構成とする中で、第1部については、第2部以降を読み解いていけるように前提条件となる情報を記載していくこととした。
- 2007年度施策開始以降の状況の変化（人口動態や林齢等）も記載していくこととした。
- 第4部については、別に作成する意見書と一部内容がオーバーラップするような記載とすることを検討していく。

【 議題3 】 令和5年度施策調査専門委員会スケジュールについて

- 最終評価報告書暫定版を取りまとめにあたって、事業モニターや県民フォーラム等での意見を反映させていく必要があるが、スケジュールの都合がつかない。そのため、12月の施策調査専門委員会の場で、作業チームからの報告を受けることを県民会議で提案することとした。
- 令和5年度の勉強会では、最終評価についてブレインストーミング的に議論できるように検討していく。